

令和3年度いずみ保育園における自己評価アンケート(集計)

保育所保育指針において、保育所の自己評価の公表が努力義務とされています。
 これに基づき、いずみ保育園ではより一層保育の質の確保と向上を図るために保育所としての実績や現状を把握する事を目的として職員にアンケートを実施し、それをもとに自己評価を行いました。
 保育園ではこの自己評価の結果を願い踏まえ、今後より良い保育を提供できるよう努力していきます。
 尚、評価はS・A・B・Cの4段階評価とします。(評価の欄に○を記入して下さい)

園長 細羽 博

S : たいへん良い	A : 良い
B : 一部検討が必要	C : 改善が必要

☆保育の計画の編成と実施に関する評価

項目	内 容	評 価 (%)				非回答	意見・改善策
		S	A	B	C		
保育目標について	① 保育目標の具体化に向け、乳幼児の実態を踏まえた重点目標を設定しているか。	21	79				この項目については概ね良好に実施されていると考えられる。
	② 目標は関係施設や地域の特色を生かしているか。	16	74	10			
	③ 目標は社会の要請や保護者の願いを反映しているか。	26	74				
	④ 目標は、前年度の反省を生かしているか。	26	68	6			
	⑤ 目標は、全員で検討し、かつ共通理解を図っているか。	42	42	16			
	⑥ 1日の流れ（デイリープログラム）は現行でよいか。	32	58	10			
保育について	① 指導計画は乳幼児の実態に配慮して作成しているか。	16	84				この項目においては概ね両国に実施されていると考えられる。
	② 保育所保育指針に基づく援助・支援を適切に行っているか。	26	74				
	③ 環境の構成を意識した保育や過程を常に工夫しているか。	21	79				
	④ 素材・用具を適切に活用しているか。	16	79	5			
	⑤ 評価結果を基に、保育の改善に努めているか。	21	79				
行事について	① 行事の種類や実施回数は適切か。	26	74				この項目においては概ね良好に実施されていると考えられる。
	② 行事のねらいを計画や実施に十分生かしているか。	21	79				
	③ 乳幼児の活動範囲を明確にし、自主的・実践的な活動にしているか。	5	89	6			
	④ 計画・実施・評価・改善の体制をとっているか。	11	79	10			
	⑤ 保護者の願いや意見を取り入れているか。	16	84				

項目	内 容	評価の割合 (%)				非回答	意見・改善策	
		S	A	B	C			
研究・研修	園内研究・研修	① 研究主題は、保育目標の具体化につながるものである。	16	68	11		5	パート職員に対する研修の機会が少ない為改善が必要と考えられる。
		② 園内研修の計画・運営は適切か。	26	63	6		5	
		③ 研究成果を日常の保育園に生かし、乳児育ちに反映させているか。	21	63	6		10	
		④ 研修の実践による乳幼児理解が深まりを見せているか。	21	68	6		5	
	園外研究・保育	① 各種研究会、研修会、講演会への参加体態勢の充実を図っているか。	16	68	6		10	パート職員に対する研修の機会を増やせるように改善を図る。
		② 各種研究会、研修会、講演会での内容を園内に還元しているか。	16	68	6		10	
稼 の 繰 り	① 保育指導及び状態の記録は正確かつ十分に記録されているか。	21	74			5	この項目についてはもう少し職員の意識が向上するように改善を行う必要が有ると考えられる。	
	② 保育の振り返りはその都度十分に行われ記録されているか。	16	68	11		5		
	③ 保育の記録や振り返りは保育の指導や計画に反映されているか。	11	74	11		4		
情 報 に つ い て	① 乳幼児や保護者に関する個人情報を適切に取り扱っているか。	47	47			6	この項目については概ね良好に実施されていると考えられる。	
	② 公文書收受、発送処理を適切に行っているか。	42	47			11		
	③ 各表簿は適切な時間、方法で作成、処理しているか。	42	47			11		
施 設 ・ 設 備	① 保育目標内外・設備の安全点検を計画的に行っているか。	37	58			5	この項目については概ね良好に実施されていると考えられる。	
	② 遊具・用具等を活用しやすいように整理・保管しているか。	21	68	6		5		
	③ 不審者等に対応する周知な配慮を行っているか。	21	63	11		5		
	④ 掲示板、掲示場所を適切かつ効果的に活用しているか。	32	63			5		

☆保育の計画の編成と実施を支える諸条件に関する評価

項目	内 容	評価の割合 (%)				非回答	意見・改善策
		S	A	B	C		
運 営	分業・体制	① 能率的、合理的な運営組織になっているか。	21	74	5		この項目においてはほぼ適切に運営されていると考えられる。
		② 職務内容が明確で、協働できる体制になっているか。	26	74			
		③ 職員の配置は適材・適所か。	37	58	5		
		④ 係や仕事の分担・割り当ては適切か。	21	79			
	運 営	① 各種会議を適切かつ効率的に進めているか。	21	79			この項目においてはほぼ適切に運営されていると考えられる。
		② 職員相互がそれぞれ全体的立場を理解し、協力や助言を惜しむことなく保育園の運営に関わっているか。	21	68	11		
		③ 打ち合わせ回数、時間、内容は適切か。	21	74	5		
	年 齢 別 ク ラ ス 運 営	① 年齢別・グループ目標は、保育目標や重点目標に基づいて設定しているか。	21	79			この項目においてはほぼ適切に運営されていると考えられる。
		② 年齢別・グループ目標は、乳幼児の実態に配慮して設定しているか。	32	68			
		③ 年齢別・グループ目標の短期・長期のねらいは適切に設定しているか。	26	74			
		④ 同年齢及び異年齢児間の効果的な活動の充実を図っているか。	26	74			
		⑤ 意義や趣旨を理解したチーム保育を行っているか。	26	74			
		⑥ 評価、資料（諸記録）を集積しているか。	16	79	5		
	保 健 ・ 安 全 指 導	① 年齢別・グループ運営に生かされるような具体的保健対策を講じているか。	16	84			この項目においてはほぼ適切に運営されていると考えられる。
		② 避難訓練・交通安全指導を、計画に基づいて適切に実施しているか。	37	63			
		③ 健康・安全な生活に必要な習慣や態度育成のため、家庭への啓発を行っているか。	26	68	6		
④ 乳幼児の安全確保のため、家庭・地域社会・関係機関等と連携を図っているか。		21	79				

項目	内 容	評価の割合 (%)				非回答	意見・改善策	
		S	A	B	C			
開 ね	家庭・地域社会との連携	① 地域の小学校との交流を積極的におこなっているか。		42	26	11	21	この項目についてはコロナの関係も有り例年に比べ地域との交流が出来なかったため低い評価になっているものと考えられる。
		② 地域の行事に積極的に参加し、地域の文化や生活に触れているか。		48	26	5	21	
		③ (乳) 幼児に興味や関心に基づいて地域社会・その他の施設と交流しているか。		53	26	5	16	
園 支 援 の 推 進	子育て支援の推進	① 地域に開かれた保育施設として、園庭や中庭、保育室等を解放しているか。	5	63	21		11	この項目については今後の課題として早期に改善を行いたい。
		② 地域に住む子どもどうし、あるいは親子と一緒に遊ぶことができるような場の設定を行っているか。		47	42		11	
		③ 「子育てについて」など、保護者を対象とした学習の機会を設定しているか。		26	58	5	11	
		④ 職員による育児に係る「子育て相談」は充実しているか。	11	68	16		5	
		⑤ 医療機関、子ども家庭センター等の専門機関と連携を図り、保護者にとって必要な情報を提供しているか。	11	63	21		5	
情 報 の 発 信	情報の発信	① 園だより・グループだより、ホームページ等で保育園の情報を発信しているか。	26	68			6	この項目についてはまあ適切な対応が取れていると考えられる。
		② 施設内外・設備の安全点検を積極的に行っているか。	26	68			6	
外 部 評 価	外部評価	① 保護者の意見を保育園運営に反映しているか。	21	74			5	この項目についてはまあ適切な対応が取れていると考えられる。
		② 地域の意見を保育園運営に反映しているか。	11	74	5		10	
総合評価	A							

保育士の自己評価（令和3年度）

いずみ保育園

この自己評価用紙を用いて自分自身の評価をし、下記の評価基準により記号の欄に○を記入して下さい。

● 評価基準 A:かなりできている B:ほぼできている C:あまりできていない D:ほとんどできていない E:無回答 (%)

評 価 項 目	A	B	C	D	E
1章 総則					
1. 保育園は入所している子どもの最善の利益を考慮し、心身ともに健やかに育てる責任があることを理解しているか。					
2. 「保育の目標」に基づいて保育を行っているか。					
3. 子ども一人一人の人格を尊重した保育を行うとともに、保育士自らの人間性や専門性の向上に努め豊かな感性と愛情を持って保育をしているか					
2章 子どもの発達					
1. 乳幼児期は生涯にわたる「生きる力」の基礎が培われる時期であることを理解して保育を実践しているか。					
2. 子供の発達は豊かな心情・意欲・態度を身につけ新たな能力を獲得していく過程であることを理解しているか。					
3. 子どもの発達の特性や「発達過程」を理解し、発達の連続性に配慮して保育をしているか。					
3章 保育の内容					
1. 保育の内容は目標を具体化した「ねらい」とさらに具体化した「内容」から構成されていることを理解しているか。					
2. 保育所保育は「養護」と「教育」が一体となって展開されることに留意しているか。					
3. 擁護とは、子どもの生命の保持及び情緒の安定を図るために保育士が行う援助や関わりの事であり、教育は子どもが健やかに成長し、その活動が豊かに展開されるための発達の援助であることを理解しているか。					
(1) 擁護に関わるねらい・内容（生命の保持及び情緒の安定）					
4. 朝の健康観察を丁寧に行ったり、一人一人の平常の健康状態や発育及び発達状態を的確に把握しているか。					
5. 子供の特性や発達過程を踏まえ、常に清潔で安全・安心な保育環境に心がけているか。					
6. 子どもの温かなやり取りやスキンシップを常に心がけ、子どもの心の安定につなげているか。					
7. 保育士等の温かい受容的な雰囲気や関わりが子どもの自信や自己肯定感を育むことを理解して保育しているか。					
8. 「早くしなさい！」など、せかさ言葉を不必要に使わず、一人一人の発達過程に合わせた対応を心がけているか。					
9. 「ため！」「いけません」など制止する言葉を不必要に用いないようにしているか。					
(2) 教育に関するねらいと内容					
10. 散歩や園庭など戸外で遊ぶ機会を多く取り入れているか。					
11. 保育士が率先して身体を動かすなど、子どもがその楽しさを体験できるよう配慮しているか。					
12. 食事の前や排せつの後の手洗いを励行する等、清潔の習慣が身につくよう援助しているか。					
13. 子どもが見通しを持って意欲的に行動できるようにするとともに、快適に生活するための約束事を分かりやすく伝える工夫をしているか。					
14. 危険に気付いて行動できるよう、安全についての心構えや約束を日ごろから話しているか。					
15. つまづきや葛藤、けんかなどを子どもの育ち（発達）に欠かせないものとして捉え、対処しているか					
16. 困っている友達のことを心配する等、思いやりを持てるよう援助しているか。					
17. 保育士は子どもにとって最も身近な人的環境であるとともに、保育士のすべての言動が子どもにとってのモデルになっていることを常に意識しているか。					
18. 園生活の中で順番を守るなど、決まりの大切さを理解できるように丁寧に説明しているか。					
19. 子ども同士が力を合わせて取り組む姿や協力して遊びを發展させていく姿を十分に認め、集団意欲を高める関りを行っているか。					
20. 子ども同士が思ったことを相手に伝えたり、相手の思いにも気付ける様に援助をしているか。					
21. 身近な自然事象に触れ、「どうして?」や「なぜ?」といった疑問に対して一緒に調べたり考えたりしているか。					
22. 身近な自然を通して、その美しさや不思議さなどに気づくことができるようにしているか。					

評価項目	A	B	C	D	E
23. 毎日の生活の中で、図形や数量、前後左右、遠近等の位置の違いや時刻などについて関心が持てるような環境構造に配慮しているか。					
24. 信頼できる相手に伝えたい、分かってもらいたいという気持ちが発語を促すことを理解し、子どもの表情や姿をよく観察し、その場に適した言葉がけをしているか。					
25. 子どもが分からない事を尋ねたり、楽しい経験を話すなど安心して話せる雰囲気を作っているか。					
26. 子どもが絵本や物語の内容と自分の経験を結び付けたり、想像をめぐらせるよう、読み方を工夫しているか。					
27. 「ごめんなさい」「ありがとう」等、生活に必要な言葉をいつも使えるように保育をしているか。					
28. 歌ったり踊ったりして、音や動きの楽しさに気づき、心地よさを感じる機会を作っているか。					
29. 様々な音、色、形、手触り、動き、味、香り等に気づき、心地よさを感じる機会を作っているか。					
30. ハサミ等、色々な道具の使い方を一人一人丁寧に教えたり見守ったりしているか。					
31. 自由に描いたり作ったりできるように材料や用具を子どもが自由に取らせる場所に置く工夫をしているか。					

(3) 乳児保育

1. 室内の温度や湿度調節、換気チェックをしているか。					
2. おむつ交換時は優しく声をかけながら行っているか。					
3. 授乳は抱いて、目を合わせたり微笑みかけたりしながらゆっくりと行っているか。					
4. 一人一人の生活リズムに合わせて睡眠がとれるように静かな空間を確保しているか。					
5. しぐさや声や動きを介して発する欲求を観察し、タイミングよく温かな応答的関りをしているか。					
6. 一人一人の育ちやその日の様子など職員間で連携を取り、職員全体で見守る体制ができているか。					
7. 離乳食については家族と連携をとりながら進めているか。					

4章 保育の計画及び評価

1. 園の保育理念・保育目標・保育課程などを十分理解しているか。					
2. 指導計画のねらいや内容を保護者に分かるように説明できるか。					
3. 指導計画は必ず保育課程に基づいて作成しているか。					
4. 年間・月案等の長期的な指導計画と関連させ、子どもの生活に則した週・日案等の指導計画を作成しているか。					
5. 行事はその保育上の意義を十分に検討した上で指導計画に組み入れているか。					
6. 保育計画（年・月・週）が実際の子どもの姿、心情・意欲・態度に合っているか自己の保育を振り返り、反省・評価をしているか。					
7. あなたの指導計画の反省・評価は次の指導計画作成に反映できるものとなっているか。					
8. その日あった出来事や気になる子どもの様子などを、その子どもに関わる他の職員と共有できているか。					

5章 健康及び安全

1. 子どもの日々の健康状態を把握し、それを一人一人の保育に生かしているか。					
2. 身長、体重などの定期的な計測及び健康診断の結果を保護者に伝えているか。					
3. 子どもが活動しやすいうように、その都度保育室の喚起や温度湿度管理に配慮しているか。					
4. 子どもが危険な場所や危険な遊びが分かり、安全に気を付けて行動するよう指導しているか。					
5. 子どもが落ち着いて食事やおやつを楽しめるように雰囲気作りなど工夫しているか。					
6. 自然の恵みとしての食材や調理する人への感謝の気持ちが育つように心がけているか。					
7. 食物アレルギーの子どもに対して、家庭と連携しながら除去食等の配慮をしているか。また、誤食の予防対策として常にマニュアルに沿った対策を講じているか。					
8. あなたは保護者が子育ての悩みや心配等を安心して話せる存在になれるよう心掛けているか。					
9. あなたの保育に批判的な保護者に対しても、丁寧に意見や要求を受け止めるよう努めているか。					
10. 食育の計画に基づき、食育に関する取り組みを実践しているか。					
評価項目	A	B	C	D	E

6章 保護者に対する支援					
1.送迎の際に保護者と必ず言葉を交わすように努めているか。					
2.一人一人の保護者と必要に応じて個別に面談を行っているか。					
3.家庭との信頼関係が築けるような連絡ノートの書き方を心がけているか。					
4.保護者からの相談内容等を担任一人の問題にしないで、園全体で受け止めようとしているか。					
7章 職員の資質向上					
1.職員会議等では、子どもの最善の利益を尊重して発言しているか。					
2.園の内外における研修・研究活動及び自己研鑽により専門性を高める努力をしているか。					
3.同僚のそれぞれの役割とあなたが果たす役割とを理解しているか。					
4.職員同士の信頼関係、保護者との信頼関係を深めるための努力をしているか。					
5.あなたは創意と工夫を惜しまず、喜びや意欲を持って保育をしているか。					
6.あなたは自己の資質向上をもって園の発展に寄与したいと思っているか。					
その他					
1.毎日笑顔で子どもや保護者、同僚に接するよう心掛けているか。					
2.子どもとよく遊び一緒に楽しんでいるか。					
3.子どもの事、クラスの様子や出来事、保護者の様子等を適宜、園長や主任に報告・連絡・相談しているか。					
4.子どもの発達に合った手作りおもちゃ等、創意工夫を惜しまず保育に取り入れているか。					
5.子どもの名前はニックネームではなく、「○○さん」「○○ちゃん」等丁寧な呼び方をしているか。					
6.子どもの自発性や発想を大切に、子どもが主体的に活動できるよう適切な援助や環境構成を心がけているか。					
7.子どもの個人情報を適切に扱うとともに、園内で知り得た事柄に対して守秘義務を遵守しているか。					
8.帳簿類は適切に記載し保管しているか。					